

# 北青会

HOKUSEIKAI  
since 1961  
60th  
vol.233

今期テーマ

## ONE FOR ALL, ALL FOR ONE

一般社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006  
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34  
TEL(093)863-0157  
FAX(093)863-0404  
E-mail : mail@hokuseikai.com  
URL : http://www.hokuseikai.com

## 北青会OB会長

樋熊 靖隆

新しく北青会OB会長に任命された樋熊靖隆です。北青会OB会の役目は現役会員が活動しやすいようにやっていくことだと思っております。現在北青会の現役の会員が減少していると聞いております。現役の会員は災害地へのボランティア活動や一昨年からヤングサンタチャリティコンサート等、私が現役のころから行っていたヤングサンタ事業をより盛り上げる内容で奮闘していると聞いております。また、北青会の40歳までの時間を同じ経営者という仲間が集まることで経営に携わる知識の向上に励んでいると思っております。OB会の立場として現役会員には失敗を恐れず何事にもチャレンジしていただきたいと思っております。これから、現役会員がいろんな事業を行っていくと思いますが、温かい目で見守ってください。これからよろしくお願いたします。

## 新入会員



森 大祐 (66期)



4月から北青会に入会させていただくことになりました。保険代理店株式会社リーフデザイン北九州の森大祐です。小学生から剣道をさせていただいており今も続けています。去年は100キロウォーク完歩、今年は北九州マラソンにも参加させていただき完走することができました。このように体を動かすことが好きなので、今後はゴルフにも挑戦しようと思っております。スポーツで培った根性、忍耐を活かし北青会の地域活性の力になれるよう日々勉強、努力させていただきますので宜しくお願い致します。北青会に参加させて頂ける日を楽しみにしております！

## ゴルフ会

ゴルフ会幹事 村山 之崇 (63期)

ゴルフ会の村山です。先日、2月26日(水)今期最後、第6回OB現役親睦ゴルフ会取り切り戦を西日本カントリークラブで行いました。今回も雨予報に始まりましたが、なんとか雨も回避でき、よい気候の中気持ちよくプレー出来たのではないのでしょうか。今期最終戦という事もあり、多くのOB・現役の方にご参加いただくことができました。ありがとうございます。また、ゴルフ会中島会長は、5年の任期を終え今期を持ちまして退任となりました。5年間ゴルフ会会長として会を盛り上げて頂きありがとうございました。来期より前田OBがゴルフ会会長に就任して頂く事となりました。ゴルフ会にご協力頂いた、OB・現役の皆様、1年間有難うございました。皆様のおかげで大変盛り上がった会になったのではないかと思います。来期より大野会員に幹事を引き継ぎますので、よろしくお願致します。

## 味取会

味取会幹事 池平 陽兵 (62期)

味取会幹事を務めさせていただいております。62期の池平です。幹事をさせて頂いてから早2年が経過いたしました。味取会はOBの先輩方と現役会員とでおいしい食事とお酒を交わしながら情報交換や会話を楽しむ会です。毎月20日の19:00より開催しております。3月は新型コロナウイルスの影響を受け幹事になって初めての延期の対応をさせていただきました。この影響が飲食店にも大きく出ていると聞きます。いつまで続くのか本心に心配ではありますが、味取会を開催することで小さなことではありますが、活性につながればと思います。

どんな会なのか知りたいという方、オブザーバーも大歓迎ですので、ご興味をお持ち方がいらつしやいましたら是非幹事の池平までご連絡ください。お待ちしております。

## 編集後記

総務委員会メンバー全員初担当でわからないことだらけで右往左往しましたがなんとか60期初の会報誌発行にこぎつきました。コロナウイルスの影響でいろいろ大変な面もありますが今後も出来る限りの情報発信を行いたいと思います。

60期 総務委員会一同

入会のご案内



PIONEER SHIP  
LEADER SHIP

### 今どきの「リーダー」 求む!!

40歳までの若手経営者  
自薦他薦を問いません。



## 会長挨拶

第60期会長

堤 一 (61期)

この度、第60期会長を務めます。堤一と申します。どうぞよろしくお願申し上げます。

が、私には想像もつかないほどの皆様の時間と知恵と努力と、そしてなにより会に対する愛情が注ぎ込まれ続けてきたからこそ、今、私たち現役が北青会会員として人生における貴重な経験をさせていただいていることを改めて、感謝申し上げます。

さて、私共一般社団法人北九州青年経営者会議は昭和36年に結成され、今期60周年という大きな節目の年を迎えます。当会は、リーダーシップ及びパイオニアシップを基調とし、青年経営者の資質向上、社会への奉仕、会員相互の親睦など、多岐にわたる活動を通して、我が街、北九州の明るい未来を創造する為、今日に至るまで、60年間、OB・OGの方々の熱意、そして関係諸団体の皆様の多大なるご協力の下、活動してまいりました。

我々、北青会にとって大切な年のテーマに、「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」を第60期のテーマとして掲げさせていただきます。昨年、日本中を熱狂の渦に巻き込んだアジア初のラグビーワールドカップ、そして日本チームは初のベスト8という偉業を達成したラグビーより拝借しましたこのテーマは「一人はみんなのために、みんなは一つ目的のために」とも訳され、まさに北青会が社会貢

し、会員一人一人が目的達成の為に日々、活動していくために相応しいテーマだと考えました。この街で生まれ、この街で育ち、この街で生きていく。そして、私たちの子供達にこの愛する街北九州を、そして何よりこの北青会を、誇りを持って次世代に繋げて行くためにも、会員ひとりひとりが、手と手を取り合うのよりも強く、ラグビーのスクラムの様に肩と肩を組み合い、真剣にそして一生懸命に邁進することによって、同じ思いを持つ一人でも多くの仲間を増強に努めてまいりたいと思います。

一言で60年間という言葉です

新たな一歩を踏み出す私たちを、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いたします。



## 60期 理事挨拶

### Greeting from the Director



副会長  
田代 秀稔  
(61期)

60期副会長を務めさせていただくことになりました61期 田代秀稔です。

昨年は専務理事を務めさせていただきました。わからないことも多くご迷惑をおかけすることもあったと思いますが、皆様のお陰で最後まで務めることが出来ました。ご協力、ありがとうございました。

そして今期、副会長を仰せつかりました。この重役に、身が震える思いではございますが、会員みなさんと一緒に堤会長を盛り上げ、一年間全力で走りきりたいと思います。

近年、新型コロナウイルスが世間を騒がせており、行動することの難しさも感じております。しかしながら、時は待つてはくれません。

今の状況をしっかりと捉え、慎重な判断、確実な準備を心がけたいと思う所存でございます。皆様に関しましてはくれぐれも、ご自愛ください。

最後になりますが、OB諸先輩方、並びに関係諸団体の皆様、変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



専務理事  
小田 泰三  
(62期)

60期専務理事を務めさせていただきました小田泰三と申します。

今期は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、会員同士の接触をひかえた今までにない状況でのスタートとなりました。苦境である今だからこそ会員相互の協力体制を改めて確立し、北青会だからこそ出来る独創的な発想で決して立ち止まることなく前進する必要があります。

また、あらかじめ準備していた活動を当初の予定通りに進行させることが難しい状況が続くことが予想される本年だからこそ今までは違った柔軟な対応が求められます。

会全体の会計を預かる重責を担う会内のリーダーとして、状況に合わせた代替案を立案してくれる会員の熱意に全力で向き合い、今後の未来を見据えて会員や地域社会の為に今行動すべきことを冷静に判断し、迅速に行動に移すためのサポートを行いたいと思います。

堤会長を支え、北青会員一丸となって頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



常務理事  
村山 之崇  
(63期)

60期常務理事を務めさせて頂くこととなりました63期の村山と申します。

私は、北青会に入会し2年と半年ほどしか経っておらず入会時には、こんな大役を任せられるとは思っていませんでした。北青会経験の少ない私ではございますが、1年間精一杯走り抜けていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

今期は、例会運営委員会を担当させていただきますことになりました。委員長、副委員長と共に、会員の皆様にとつて有意義な時間となるような例会を企画していきたいと思っております。

そして今期は、60周年記念事業が控えております。成功に導けるよう、堤会長のもと精一杯務めてまいりたいと思います。

OBの先輩方、並びに関係諸団体の皆様、まだまだ未熟な私ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 60期 幹部挨拶

### Greeting from the Executive

#### 社会貢献委員会



委員長  
吉松 和幸  
(61期)

この度、60期社会貢献委員会委員長を務めさせていただきます吉松和幸です。60周年を迎える今期、社会貢献委員会の委員長を仰せつかり、身が引き締まる思いです。今期は北青会が継続事業として行っている「ヤングサンタ」と「ヤングサンタチャリティーコンサート」を60周年記念事業として実施します。新型コロナウイルスの影響が懸念されますが、一人でも多くの子ども達に夢と笑顔を届け、そのことが大きくなって自分自身もヤングサンタを伝えてもらえるように、中身についても会員全員で協力し合って60周年記念事業に相応しいものを作り上げて行きたいと思っております。また、児童福祉施設交流活動や献血活動等の社会貢献活動にもしっかりと取り組んでいきます。その他にも「ヤングサンタ」のPRを兼ねて「切手収集」や黒崎の街を少しでも活気付ける為の企画等も計画中です。更に、「災害時相互協力協定」締結団体として、有事の際に地域の皆様のお役に立てるように、知識の習得に励んで参りたいと思っております。社会貢献委員会のメンバーと一緒に堤会長を盛り立てて行けるよう頑張つて、参りますので、関係諸団体の皆様、諸先輩方今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

#### 例会運営委員会



委員長  
垣内 要  
(61期)

今期例会運営委員会の委員長を務めさせていただくことになりました61期の垣内要です。北青会在籍期間の長い私にとつて残り2年間の活動期間の中で委員長という大役を仰せつかり、さらに身の引き締まる思いです。例会運営委員会は、毎月の例会の企画・運営を行う大変重要な委員会です。有意義でより良い例会の開催運営に貢献し、委員長としては経験の浅い私ですが、精一杯努めさせていただきます。諸先輩方のご指導・ご鞭撻、会員の皆様のご協力を賜りますよう、今期一年間どうぞよろしくお願ひします。

#### 総務委員会



委員長  
池平 陽兵  
(62期)

この度、60期総務委員長を務めさせていただくこととなりました62期の池平です。60期堤会長からこの大役を仰せつかり、光栄に思うとともにその責務に身の引き締まる思いです。北青会に入会して今期で8年目となりますが、総務委員会に所属するのは初めての事です。初めてのことで判らないことも多々あると思いますが担当理事である小田理事、副委員長とともに密に連携を取りながら理事会、幹部会、総会及び事務局の運営がスムーズに行えるように今期一年頑張りたいと思っております。また、今期は60周年の期となる為、会の事業を行う上で不可欠な文書の作成、及び管理をできるよう心掛け、活動を円滑に行えるよう準備をいたします。まだまだ未熟者ではございますが、何とぞ皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

#### 60周年記念事業実行委員会



委員長  
田代 秀稔  
(61期)

60期副会長、そして60周年記念事業実行委員長を務めることとなりました61期 田代秀稔です。このような重なる大役に、本音は不安でしかありません。さかのぼること58期、準備委員会を発足して早くも二年が経ちました。みんなで様々な案を出し合い、会議を何度も重ね準備をしまりました。一度は決まった案も、進めていくうちに難しくなりました。結果、白紙に戻ってしまった案もいくつかあります。今年はその二年間を、そして準備委員会として繋いでくれた方々の思いをカタチにし、北青会60年の歴史の大切な1ページとしてしっかりと刻みたいと思っております。短い挨拶ではございますが、皆様一年間、どうぞ宜しくお願い致します。まだまだ未熟者ではございますが、何とぞ皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



# さらば 北青会



藤田 拓之  
(59期)

30歳の時に入会し10年でこの卒業を迎えることができました。入会以来、先輩や同期の仲間、たくさんの方々に囲まれて本当に楽しい10年間を過ごすことができました。入会当初は、恐る恐る活動に参加して、とんでもないところに入会してしまっただけで、とんでもないところが、先輩方にたくさんの方々に教わり経験させていただくことで、だんだんと北青会の魅力にとりつかれ北青会での活動が私にとってとても大切なものになりました。年齢を重ねていくことでたくさんの方々が後輩たちから教わってくださることを先輩たちに伝え、私と同じように北青会が好きになってくれるように頑張りました。先輩方には及びませんが、後輩のみんなが活動を楽しくしてくれていることに嬉しく思います。最後は会長を務めることができ同期や後輩たちがしっかり支えてくれて無事任期を終えることができました。北青会に入会して私の人生は大きく変わりました。北青会には感謝しかありません。本当にたくさんの方々に支えられた10年間で、特に先輩たちにはかわいがってもらってたくさん遊びました。同期のみんなと仲良くいつも笑って楽しく活動しました。後輩たちには時には無理を言いましたが、よくついてきてくれたと感謝しています。これからはOBとしてしっかり北青会や地域に恩返しをしていきます。最後になりましたが、関係各団体、地域の皆さまにおかれましては、私たち北青会の活動に対し深いご理解と温かいご支援を賜りましたことより感謝申し上げます。



相良 英介  
(59期)

北青会に入会して14年、多くの思い出があり思い出せばきりがありません。北青会への入会は、初対面の堀口OBに誘われて入会に至ったのですが、「福岡の中州に泊まりで例会というのがあるからそこに来て。」と言われ中洲の旅館につくと堀口OBは参加しおらず、酒を浴びるように飲まされる壮絶な修羅場をみて早く家に帰りたかったのを覚えています。入会してからも知り合いが一人もいなくただ黙って例会の席に座っていたのですが、会員の方にいろんな活動に誘っていただき徐々に楽しくなってきました。何かあれば北青会のメンバーに相談したり、暇があれば北青会のメンバーと遊んだり充実した会活動を送ることができました。小学・中学・高校の12年より長く在籍しましたので、卒業となるとさびしい気持ちがあります。学校の卒業式は泣かなくなりました。北青会に入会できて良かったです。いろんな事業ができて良かったです。多くの思い出ができて良かったです。本当にお世話になりました。ありがとうございました。さらば北青会！



梅野 貴裕  
(59期)

10年間あっという間に卒業です。ヤンサンで訪問宅を間違えたり、チャリコンで着ぐるみを着て子どもたちをギャン泣きさせてしまったこんな私ですが、最後の年は60周年記念事業の準備委員長をさせて頂きました。たくさんの方々の準備を考えたので、次期はそれを実行に移す為はまだ決めるべきことがあります。さらに会員みなで形にしていって下さい。応援しています。今年59期は現役会員家族での参加型のイベントを毎月しました。ピザ作りや、タケノコ掘り・キャンプ等、普段会えない会員の家族とも楽しくそしてたくさん親睦を囲れた1年でした。非常に忙しかったですが家族とも楽しかった1年でした。しかしながらコロナウィルスの影響で、たくさんの方々が自粛すべきであると言われる今、開催出来なかったイベントなど、現役最後の年、本当に心残りなところもあります。それでも私たち59期のメンバーは卒業です。現役会員は仕事、仕事、仕事で毎日忙しくしていると思います。仲間の会員には自分たちの知らない仕事のエキスパートがたくさんいます。いろんなことを相談することが出来るのも北青会の良いところ。もちろん仕事だけでなく、たくさん遊んでもっともつと会員同士仲良くなりたいです。最後になりますが、OB、現役の皆様、家族のおかげで北青会活動が続けることが出来ました。ありがとうございました。これからも皆さん自身が一番楽しんで、北九州市を、そして黒崎の街をもっともつと盛り上げて行ってください。



重光 浩臣  
(59期)

私が北青会に入会して卒業するまで18年間在籍しておりました。人生の約半分を北青会で過ごした事になります。当初、入会理由として社会経験が浅く、仕事の事で将来に不安を感じた事と内気な性格を変えたいと思ったのが入会理由です。在籍中は事業活動を通して多くの出会いがありました。入会した当初は社会人として未熟なこともあり、よく先輩には怒られていたのですが、人生、仕事、遊びとたくさんの方々に教わることができました。私の社会人として基軸が出来上がりました。そして月日が流れて気がつけば私にも後輩ができたときには先輩として何を伝えていけば良いか悩む事も増えてきました。無理をせず自分らしく会員と一緒に懸命に汗を流して事業活動を通して絆を深めていくことが一番と思いつきました。このまま卒業し、後輩たちに何か伝えることができたいとは思いますが、後輩の皆さんも仲間たちと絆を深めてください。自分が努力したことはきつと周りの人たちが見てくれています。困った時に仲間が力になってくれます。また、最後となりますが会員として入会してきた妻と出会い、結婚する事ができたのも北青会のおかげです。結婚式もOBの先輩と後輩に囲まれ祝福していただき感謝しております。子どもも2人誕生して幸せな日々を送っています。私の青春時代は北青会と共にありました。こんなにも素晴らしい人生を歩ませていただきありがとうございます。これからはOBとして北青会を応援します。よろしく!!



久松 隼人  
(59期)

14年前に入会させていただいて、ついに卒業を迎えることとなりました。諸先輩方をはじめ、たくさんの方々のおかげでいたただき北青会活動を続けていくことが出来ました。本当にありがとうございます。北青会に入会し、たくさんの方々に教わることができました。一人ではできないことも仲間やあらゆる方々の力を借りれば成し遂げることが出来ます。私自身、一人では続けられなかったことも同期や仲間たちがいたから続けてこられたことがたくさんあります。北青会で知り合った先輩や仲間たちには色々な場面で助けてもらい、お世話になり北青会に入会してなければ今の私の生活はなかったといっても過言ではありません。今、社会問題となつていくコロナウィルスによるパンデミックで通常の卒業式はできませんでしたが、先日後輩のみんなから心温まるすてきな卒業式を開いていただきました。つくづく北青会を続けてきてよかったと感じ、後輩のみんなにはこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。最後に、卒業のこの時期に全世界でコロナウィルスによるあらゆる影響が出て大変なこととなっていることをとても悲しく思います。これも北青会活動で学んだ、一人一人が力を合わせみんなが立ち向かえば必ず乗り越えられると信じています。同期の藤田会長が掲げた、みんなが笑顔になれる平穏な日常がきますことを心より祈念いたしまして卒業の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



宮本 英将  
(59期)

私は53期生の卒業の前2月に北青会に入会させていただきました。入会の翌月53期の先輩方が皆さんから慕われて卒業していく姿をみて、なんて気持ちの熱い会に入つたのだと当時感激していました。私の北青会活動の始まりは、入会して2年連続、例会運営委員会でした。1年目は「黒フェス」でふれあい通りを封鎖、「働く車」救急車・消防車・大型重機・戦車などで埋め尽くす。そんな企画を議部専務と同期の藤田委員長・相良副委員長体制で議論していたと思います。新入会員で会社でもペーペーの私は、経営者は時間もお金も発想もすごいなと圧倒されていました。今考えると、丸6年の北青会活動(例会↓例会↓事務局長↓活性化↓総務委員長↓例会委員長)はほぼ半数の年月を例会運営委員会として過ごしました。新入会員の1年目の印象が強烈だったので、参加者が楽しく有意義にできて当たり前という卒業年度の例会運営委員長のプレッシャーは想像以上でした。無事1年が終わりつて今はホッとしています。最後に一番伝えたいことです。入会して3年目に脱サラをして開業しました。開業のときに、背中を押してくださいだった内平先輩には本当に今でも感謝しています。また、いつも浴びるほどお酒を一緒に飲ませていただいている田中先輩・金林先輩を始め、ここでは挙げきれないほど多くの先輩方に大変お世話になりました。良い同期、良い後輩、北青会への思いは筆舌に尽くしがたい感謝があります。ありがとうございました。さらば、北青会。



永田 弘一  
(59期)

2年という短い期間ではありましたが、北青会に入会してボランティア活動やチャリティーコンサート等、貴重な経験をさせて頂きました。北青会の全ての行事に参加できなかった事は残念ではあります。卒業しても付き合っている仲間がたくさんできた事が私にとってなにより財産です。これからはOBとして、北青会及び現役会員の方の力になれるよう尽力してまいります。素敵な経験、素敵な出会い、素敵な思い出、本当にありがとうございました。さらば北青会！



安成 優介  
(59期)

59期の安成と申します。一年と短い間でしたが、皆様には大変お世話になりました。気軽に声を掛けてくださり、新参者の私を温かく迎え入れていただき、誠にありがとうございました。例会やイベントへもほとんど出席できず、申し訳なく思っております。またお会いする機会がございましたら、気兼ねなく声を掛けて下さい。関係する皆様の今後益々のご発展を祈念して、挨拶とさせていただきます。皆様、誠にありがとうございました。





## 59期卒業例会



令和2年3月18日(水)、千草ホテルにて、「59期卒業例会」を開催致しました。最終例会(反省会)は、苦渋の決断でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期させて頂きました。卒業生は藤田拓之、重光浩臣、相良英介、梅野貴裕、久松隼人、宮本英将、永田弘一、安成優介(敬称略)の8名でした。例会では、現役から卒業生に向けて、ささやかではありますが、手作りの「卒業証書授与式」を用意させて頂きました。卒業証書授与や現役代表3名からの挨拶、「59期卒業記念動画」上映、出席者全員での気合いを込めた「全力会歌」などを行い、笑いあり、涙あり、第700回例会に相応しい、みんなの心にも記憶にも、北青会史上にも残る例会になったと思います。59期の先輩方、これまで北青会活動本当にお疲れ様でした。そしてこれからも、よろしくお願ひします。



59期総務委員会  
委員長  
吉松 和幸  
(61期)

## 新年例会



令和2年1月15日(水)に新年例会を千草ホテルにて開催させて頂きました。年始のお忙しい折にも関わらず、大勢の方にご臨席賜りましたこと心より御礼申し上げます。まず、藤田会長より今期の活動報告を、次に梅本副市長、樋熊OB会長より挨拶をいただきました。次に次期理事・幹部紹介に移り、堤次期会長が「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」を来期のテーマとして、OBの諸先輩方のこれまでの活動や地域の皆様に支えられて迎えられる60周年という記念すべき期を、より良いものにしたいという熱い思いを表明致しました。北青会としての更なる飛躍の為に地域社会はもとより行政、関係諸団体との連携をより深めて、北九州発展の為に貢献できるよう精進して参ります。本年も、何卒宜しくお願ひ申し上げます。



59期例会運営委員会  
財前 和弥  
(65期)

## 2月度例会



令和2年2月12日(水)に千草ホテルにて59期2月度例会を行いました。さて、よいよ59期も残すところ1ヶ月となり、今回の例会では「卒業生卓話」と称して59期卒業メンバーによる北青会ヒストリーを講話していただきました。北青会に入会したきっかけや北青会に入ってから良かったと思う事、後輩へのメッセージをベースに、お話しして頂きましたが、さすが先輩方。面白く、一同爆笑する事もあれば胸に響く話まで様々でしたが、共通して感じたのが北青会への「思い」でした。初めて司会進行をさせて頂き、ガチガチに緊張しましたが、先輩方のフォローのおかげで無事終える事が出来ました。「先輩方の思い」を受け継いで60期も盛り上げていきたいと思ひますので、皆様どうぞご協力宜しくお願ひ致します。



59期例会運営委員会  
塩塚 美聡  
(72期)

## オリエンテーション

令和2年2月18日(火)に北青会OB会から樋熊OB会会長を始め7名の先輩方をお招きして、新入会員オリエンテーションを杉本OB経営の一子(天や)で開催させて頂きました。今期の新入会員4名を始め現役会員も17名も参加し、総勢24名での開催となりました。ご参加頂きました皆様この場を借りてお礼申し上げます。藤田会長の挨拶、樋熊OB会長の乾杯で始まった宴では、ご出席頂いた先輩みなさんからご挨拶を頂戴しました。現役時代の経験談や卒業されて感じる事、先輩・同期・後輩や北青会活動に対しての思い、我々現役会員へのアドバイスなど激励を頂き、大きな刺激になりました。会員減少という難題が立ち上がる中、先輩方のお力もお借りしながら、乗り越えて行きたいと思ひますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひします。



59期総務委員会  
委員長  
吉松 和幸  
(61期)

## 2月献血活動

令和2年2月17日(月)献血ルームくろさきクローバーにて59期第三回目の献血活動を行いました。今回の献血活動では北青会の呼びかけで集まっていた方だけでなく、献血にご協力いただいた皆様に抽選会に参加して頂きました。献血センターからの呼びかけのご協力もあり沢山の皆様に参加いただきましたように感じました。また、新型コロナウイルスの影響を受け現在血液が不足しているというニュースを耳にしました。献血の重要性を感じるとともに日ごろからの心がけの大事さを改めて感じることができました。少しでもこの献血活動が社会のお役に立てればという願ひのもと、今後も継続して献血活動に取り組んでまいりたいと思ひます。最後になりましたが、ご参加いただいたOBの先輩方や会員の皆様のご協力ありがとうございました。今後とも献血活動へのご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。



59期社会貢献委員会  
委員長  
久松 隼人  
(59期)

## 医師会贈呈式



今年度もヤングサンタチャリティーとして公益社団法人北九州市八幡医師会様を通じて八幡西区・八幡東区の全ての小児科医院様へプレゼント用の絵本セットを寄贈させて頂きました。昨年からの当会の活動が後押しとなり八幡医師会様を取り組む地域医療による地域貢献活動もスタートすることとなったことを伺い私たちの活動が地域の皆様に少しは役に立てていると実感させて頂きました。今年度もチャリティー吹奏楽コンサートから始まりヤングサンタへ続くヤングサンタ事業を無事完遂できたことも、ご協力いただいた地域の皆様、協賛企業各社様、ボランティアの皆様、行政各所の皆様のご支援のおかげです。来年度も当会一丸となり頑張りますので宜しくお願ひ致します。



59期社会貢献委員会  
河合 祐一  
(64期)